

令和5年度「非違行為防止研修」実施計画書及び実施報告書

※白黒反転しているセルは報告段階で記入。回数、月名等は数値のみ半角で記入。

郡市名	北安	市町村名	大町市	学校名	大町東小学校	校長名	宮澤 忠利
学校種(小:1,中:2,特支:3,義務:4)	1	記入者職名	教頭	記入者氏名	吉沢 真里		
電話番号	0261-22-0611	メールアドレス	higashisho@higashisho.city-omachi.ed.jp				
非違行為防止委員人数	5	非違行為防止委員会主任職名	教頭	非違行為防止委員会第三者委員役職名	PTA会長		
非違行為防止委員会実施予定回数	12	非違行為防止委員会の実施回数		非違行為防止委員会実施月			
非違行為防止マニュアル・校内ルール点検改善予定期限月	3	非違行為防止マニュアル・校内ルール点検改善月		1人の教職員当たりの校長面談予定回数	3		
1人の教職員当たりの校長面談実施回数		1回の校長面談の平均実施時間(分)		校長面談実施月			
相談窓口の利用促進にかかわる工夫						相談窓口利用実績	
非違行為防止研修内容・校内ルールの公表方法	学校だより ほか	公表予定回数	3	公表回数		公表実施月	

○本年度の非違行為防止に関わる目標

目標	職員一人一人がめざす教師像を明確に持ち、教職員が互いに支え合い、信頼し合い、助け合える温かい職場を築く。 自分の家族や児童を悲しませないために、教職員が教育公務員としての自覚と責任をもって、社会規範に反する行為を絶対に行わないようにする。
----	--

○非違行為防止研修の実施計画と実施報告

研修の回数(下記に回数を入れてください)

実施月	非違行為防止研修実施計画	実施報告(教職員の参加の様子や反応、感想など)	講演・講習	マニュアル等作成	チェックリスト作成・実施	校内体制整備	資料等読み合わせ	協議・体験・演習	その他
4月	・学校長の講話を聞き、教職員全員が非違行為防止の誓いを立てる相手を思い浮かべながら誓いを記入する。	一人一人が大切な相手にあてて、非違行為防止の誓いを心を込めて記入した。学校長からの指導をもとに年度当初の意識付けがされた。		1			1	1	1
5月	・情報媒体、個人情報の紛失の事例をもとに、防止に向けてできることを小集団で話し合った。	学校長から紛失時の対処と処罰等についてお話を聞き、個人や係の管理方法を見直し改善した。				1	1	1	
6月	・飲酒運転、スピード違反の事例をもとに、自分の行動を振り返り、防止に向けた行動を再確認する。		1		1		1		
7月	・県教委からのわいせつ行為に係る検証報告書等の読み合わせと、事例をもとに小集団で話し合う。(スクールセクハラチェックシート使用)				1		1	1	
8月	・小集団に分かれて「めざす教師像」について語り合い、非違行為を起こさない教職員集団を築く。					1		1	
9月	・体罰、暴言の事例をもとに、体罰根絶のためのセルフチェックシートで、自分の言動を振り返る。非違行為防止マニュアルを見直す。				1		1		
10月	・小集団に分かれて「めざす教師像」について語り合うことで同僚性の構築を図り、非違行為を起こさない教職員集団を築く。							1	1
11月	・人権教育旬間に合わせた講師の講話を通して、人権感覚を磨き、児童や保護者から信頼される教職員集団を築く。		1		1		1		
12月	・「非違行為の根絶に向けて」の事例(飲酒運転、スピード違反)をもとに自分の行動を再確認する。誓いの確認。				1		1		
1月	・学校評価の結果を共有し、小集団に分かれて、授業改善や児童への関わり方について意見交換し意思統一を行う。						1	1	
2月	・「非違行為の根絶に向けて」事例(パワーハラスメント)をもとに、チェックリストを用いて自分の行動を振り返る。				1		1		
3月	・個人情報の扱いや注意点を学び、管理体制を見直すと共に、非違行為防止に向けた取り組みを確認する。			1	1	1			
合計			2	2	7	3	9	6	2

○実施した研修に対する非違行為防止委員(第三者の委員)の感想

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※適宜行追加してください。記入できない場合などは、資料を添付してください。